





ID: _____ 患者氏名: _____ 様

月日	/ ~	/	/	/	/ ~ /	/	/ ~ /
	入院時~	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目~13日目		術後14日目~17日目・退院日
目標	入院の流れが分かる	予定通り手術に臨むことができる	術後合併症がなく経過できる		痛みがコントロールでき、歩行リハビリが継続できる		安定した歩行ができる 退院後の生活について理解できる
説明指導教育	<ul style="list-style-type: none"> 医師が手術について説明します 看護師が手術当日の流れや術後経過について説明します 	<手術室前> 入れ歯・指輪・時計・ヘアピンなどを外します 	<ul style="list-style-type: none"> 医師より手術の結果について説明します 痛いときは、痛み止めを使用します 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強いときは、痛み止めを使用します <安全な療養生活を送るために> <ul style="list-style-type: none"> スリッパではなく、リハビリ用のシューズを履いて行動しましょう 術後すぐは一人で動かす、ナースコールを押して下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 医師より退院について説明します 看護師が日常生活の注意点について説明します <日常生活について> <ul style="list-style-type: none"> 無理はせず、規則的な生活を送るようにしましょう 規則正しい食生活をし、体重の増え過ぎに注意しましょう 発熱や創部の異常がある場合には早めに受診しましょう 再来日は忘れず受診しましょう 		
検査治療	麻酔科医による診察があります 	・時間に合わせて手術室へ向かいます 	<ul style="list-style-type: none"> 創部にドレーン(管)が入ってきます 酸素吸入を行います 	ドレーン(管)を抜きます 	定期的に採血とX線撮影を行います  		抜糸(抜鉤)します 
リハビリ	看護師と理学療法士が術後のリハビリについて説明します		<ul style="list-style-type: none"> セルフエクササイズを実施して下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子を使用し、移乗訓練をします 歩行器を使用し、歩行訓練をします 	<ul style="list-style-type: none"> 機械を使用して膝関節の回復を行います(1週間で90度、2週間で130度を目標) 	<ul style="list-style-type: none"> 杖を使用した歩行訓練を行います 	
内服・点滴	<ul style="list-style-type: none"> 常用薬を確認します 手術のため一度看護師が管理します 	<ul style="list-style-type: none"> 許可された薬を飲みます 点滴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から常用薬を再開します。 痛み止め、抗血栓薬、消化性潰瘍薬を2週間内服します 抗菌薬の点滴を術後2日目まで行います 			
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食まで摂取できます 飲水は医師の指示通りです 	<ul style="list-style-type: none"> 絶食です 飲水は医師の指示通りです 	<ul style="list-style-type: none"> 医師より許可がでたら飲水ができます 	<ul style="list-style-type: none"> 食事ができます 			
生活・行動	歩行は自由です		指示があるまでベッド上安静です 	<ul style="list-style-type: none"> ドレーン(管)が抜けてから、看護師の見守りで車椅子に乗ります 検査やリハビリ室への移動は、歩行状況にあわせしますので、看護師の指示に従ってください 			
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴ができます マニキュアは落としてください 			蒸タオルで体を拭きます。シャンプーや足浴をお手伝いします。 	抜糸後、シャワー浴ができます 		
その他		ご家族は、手術中は病棟の食堂か病室でお待ちください	歩行時、転倒しないよう注意してください				

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。